

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

西九条小	学校	児童数	80
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.63	15.97	36.37	37.69	34.91	9.61	151.17	19.21	49.85
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.40	17.11	38.51	37.02	26.41	9.77	148.93	10.09	52.48
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

体力合計点では、男女とも全国平均点より下回っている。個別の種目については、持続力や筋力を伴う運動において低い結果となっている。

また、週に運動する時間が60分未満の児童は、男子が3.0%、女子は22.7%であった。休み時間などにも意欲的にドッジボールやバスケットボールをしている男子が多く見られる。

「体を動かすことは好きですか」の質問には、男女とも全国平均より2ポイント程度低いという結果になった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度、運動場の整備工事が終わり、遊ぶことができるエリアを「鬼ごっこゾーン」「一輪車、鉄棒ゾーン」「ボールゾーン」ときちんと分けた結果、衝突や不慮のけが等はなかった。今年度は、体力・筋力ともに前年度の5年生より数値が低かった。運動やスポーツが好きな児童が多く、また、体を動かすことにも抵抗なく取り組むことができるので、体育の学習の時間を中心に、何となく体を動かすのではなく、目的意識やねらいをしっかりともたせて、ラダートレーニングやシナブソロジーなどの運動も取り入れていかなければならないと考える。